

第32回 全日本少年サッカー大会兼フジパンカップ 中東部予選大会要項

1 期日 2008年 4月29日、5月10日 予備日 5月11日 決勝 5月18日

2 会場 清水総合運動場 他

3 参加資格

- ・ 第4種及び女子(小学生)加盟登録した団体(チーム)である事。(準加盟チーム含む)
- ・ 上記団体(チーム)に所属する選手であり(財)日本サッカー協会発行の登録選手証を有するもの。
- ・ 参加チーム登録後、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会へ参加する事はできない。

4 試合方法

- ・ 試合時間は20分 - 5分 - 20分とし引き分けの場合は5人によるPK戦にて決する。
- ・ 決勝のみ40分で決しない場合は5分 - 5分の延長戦を行う。延長戦でも決しない場合は5人のPK戦。その後サドンデスで決する。
- ・ 選手交代は、登録選手以内であれば自由交代とする。

5 試合球

各チーム持ち寄り4号縫いボール

6 審判

- ・ 審判は主審3級以上とする。割り当て内で主審・線審の変更することもできる。
- ・ 審判(主・予備審、線審)は必ず上下審判着を着用し、ワッペンを付ける事。

7 チームについて

- ・ ユニホームは選手登録票に記載したものを着用する。また、チームは試合会場に正・副2組のユニホームを持参する。背番号については事前に登録した番号とする。
- ・ メンバー表は試合開始20分前までに本部へ2部提出する。
- ・ ベンチに入る事ができる人数は事前に登録された者(選手・代表者・監督・コーチ2名)とする。
- ・ 組合せによりユニホームの色が重なった場合は組合せ番号の若い方をメインチームとする。
- ・ GKは試合中、ケガなどで交代をやむえなくする場合に限りユニホームの背番号は事前に登録の番号と違ってよい
- ・ 戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の指導者が伝える事ができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。

8 選手について

- ・ 選手は試合当日、会場に登録選手証(写真貼付)を持参し、登録確認は毎日1回試合会場本部にて速やかに確認を受ける。持参しない選手は出場を認めない。
- ・ 大会期間中、累積警告を3枚受けた選手は次の1試合に出場できない。また、退場を命じられた選手は次の1試合に出場できない。
- ・ 選手の変更及び追加は認めない。ただし、字の間違い等訂正に限り受け付ける。

9 その他については県大会要項に準ずる。

10 会場運営

会場本部の設置

ライン引き

コーナースタックの設置

テクニカルエリアの設置

ゴールの網チェック及び補修

ベンチの設置(各チーム持参)

試合の記録 終了時、清水サッカー協会へ連絡(FAX 337-0722)

備品用意(筆記用具等の用意)

雨天等グラウンド使用不可の場合

・ 中止の決定はAM7:00とし連絡は、会場責任者 平松 第1試合上段 下段 第2試合上段・・・の順番で育成会長へ連絡します。